

がん情報ギフト「結ぶ」事業 新企画実施報告

がんを様々な角度から紹介するイベント

くわなキャンサープロジェクト「むすぶ」

三重県桑名市 長島輪中図書館 天野晴美

三重県 桑名市の紹介

2022年12月末現在

人口	139,563人
男性	69,038人
女性	70,525人
世帯数	60,896世帯

岐阜県 愛知県
いなべ市 桑名市 四日市市
三重県

六華苑 石取祭 ナガシマスパランド なばなの里

長島輪中図書館について



長島輪中図書館

2006（平成18）年4月開館

蔵書数 116,634冊（2022年12月末）

図書館は複合施設「ながしま遊館」の中心施設。
保育所、学童保育所、生涯学習施設
（ホール、展示室、陶芸教室、プラネタリウム、
カフェ・物販スペース）など



ながしま遊館

図書館とがんの取り組みについて

- 2020(R2)年 1月 がん情報ギフト参加
- 2020(R2)年 8月 巡回展実施
- 2021(R3)年12月 三者連携スタート
（桑名市保健医療課・長島輪中図書館・
桑名市総合医療センターがん相談支援センター）



2022年4月 三重県がん診療連携準拠点病院認定



がん情報ギフト巡回展の様子
2020年8月2日～8月23日

関係団体への依頼・担当

【ポスター・チラシ掲載団体】

<共催>

- ①桑名市保健医療課★
- ②長島輪中図書館★
- ③地方独立行政法人桑名市総合医療センターがん相談支援センター★
- ④桑名医師会桑名市在宅医療・介護連携支援センター★※
- ⑤北勢緩和ケアネットワーク※

<後援>

- ⑥四日市医師会
- ⑦いなべ医師会

<協賛>

- ⑧明治安田生命保険相互会社 *
- ⑨(株)ワコールリマンマ

<協力>

- ⑩アイリーライフ
- ⑪NPO居場所そのまま
- ⑫(株)アデランス
- ⑬(株)アートネイチャー
- ⑭(株)スヴェンソン

★ 主担当者

* 桑名市と公民連携企業 物品提供あり

※ 経費負担あり

【チラシ掲載以外での協力団体】

- ⑮三重県がん相談支援センター
- ⑯カーゼ帽子を縫う会三重支部
- ⑰グリサボくわな
- ⑱桑名市食生活改善推進協議会
- ⑲JA愛知厚生連 海南病院
- ⑳中外製薬株式会社

連携団体数 20

イベントの様子① トークライブ・基調講演

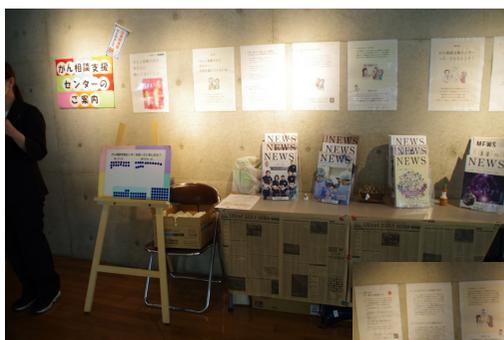


緩和ケア内科医×がん看護専門看護師
トークライブ

基調講演
『緩和ケア医が、がんになって』著者
大橋洋平さん講演会



イベントの様子② 展示 がん相談支援センター・NPOなど



展示「がん相談支援センター」



展示「地域のNPO・患者会」



展示「アピアランスケア」

イベントの様子③ プレストケア装着体験



装着体験
「プレストケア」



装着体験「入浴着」

イベントの様子④ 展示 グリーフケア・ヘッドネーション



展示「グリーフケアとは」

展示「私たちのヘッドネーション体験談」



イベントの様子⑤ ワークショップ ガーゼ帽子



ワークショップ「手作りガーゼ帽子」



イベントの様子⑥ 展示・ワークショップ ACPなど

展示「ACP 人生会議」
展示「在宅医療とは」



ワークショップ「もしバナゲーム」

イベントの様子⑦ 展示・体験 食事の提案・がん検診



展示「がん検診について」



体験「乳房モデル触診」
「大腸がん検診モデル
べんくん」

展示「がんに関する食事」

イベントの様子⑧ ブックトーク・がん情報ギフトの紹介

図書館司書による がんをテーマにした絵本のブックトーク＆「がん情報ギフト」の紹介

今日紹介した本

- 『患者必携 がんになったら手にとるガイド』 編著・国立がん研究センターがん対策情報センター/発行・学研メディカル秀潤社
- 『病気がみえる 婦人科・乳腺外科』第4版 編纂・医療情報科学研究所/発行・メディックメディア
- 『がんを生きぬくお金と仕事の相談室』 著者・辻本由香/発行・河出書房新社
- 『女性のがんと外見ケア』 著者・分田貴子/発行・法研
- 『生きる力 引き算の縁と足し算の縁』 著者・立井信輔/発行・KADOKAWA

病気がわかったら

子どもにがんを伝える

- ☆『お父さん・お母さんががんになってしまったら』 原作・Ann Coultrick/訳 編纂・阿部まゆみ/田中しほ/発行・ピラールプレス
- ☆『ママはかいぞく』 著者・カリーヌ・シュリング/レミ・サイヤール/訳者・やまもともこ/発行・光文社
- ☆『ちゃんと知りたい「がん」のこと』学ぼう・向き合おう・支えあおう①～③ 編者・株式会社幸運社/発行・汐文社

大切な人をなくした悲しみ

- ☆『きつねのでんわボックス』 作・戸田和代/絵・たかすかずみ/発行・金の星社
- ☆『かぜのでんわ』 作絵・いもようこ/発行・金の星社
- ☆『おかあさんとこいつたの?』 文・絵・レベッカ・コップ/訳・おーなり由子/発行・ポプラ社
- 『風の電話と共に』 著者・佐々木 格/発行・杜神社

☆児童書・絵本

関連本特設コーナー ブックリストの提供



「グリーフケア」児童書



「がんに関する書籍」



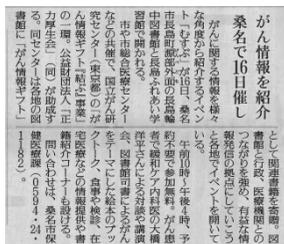
「ACP」
「グリーフケア」
「豊かな老いに」

新聞掲載



読売新聞 三重版
2022年10月18日(火)朝刊

※一部改変



読売新聞 三重版
2022年10月6日(木)朝刊

長島輪中図書館

「がん情報コーナー」と「GG」の紹介

がん関連の本「GG」 通称:GG本(ジージーほん)



がん情報に役立つ本の背に「GG」とシールを貼っています。「がん」と表記することは避けました。



闘病記に該当するものは「GG」に加え「病記」という表示をつけて、医学の棚に置いています。分類が「文学」の916、内容によっては914.6も置いています。

さらに「がん情報ギフト」巡回図書リストにある本には「リストの本」の表示をつけています。巡回図書リストにある本は、できる限り市内図書館に所蔵できるよう、購入をすすめていますと考えています。



がん情報コーナー ① 通称:GG棚(ジージーたな)



「医学」コーナーの棚の最上段には、「がん情報ギフト」で提供していただいたファイル資料、「もしも、がんになったら」、がん検診に関する資料を置いています。これら以外のがんの資料は1階エントランスホールの一角に「GGコーナー」を設置しています。

がん情報コーナー ② 通称:GGコーナー(ジージーコーナー)



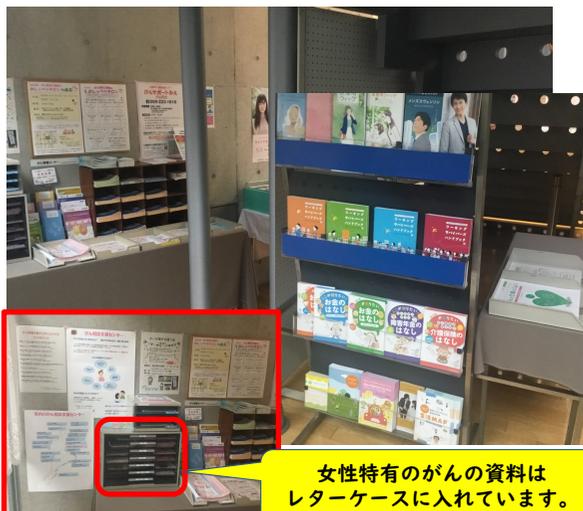
階段脇のスペースを活用しています。

外から見たGGコーナー



<現在のGGコーナーの様子>
イベント終了後、資料の一部は引き続き常設で展示しています。GGコーナーの入り口は「観光情報コーナー」にしており、人目を気にせずGGコーナーが利用できるようにしています。

がん情報コーナー ③ 通称:GGコーナー(ジージーコーナー)



女性特有のがんの資料はレターケースに入れています。



「がん情報ギフト」でいただいた資料の他にがん相談支援センター・保健医療課から提供を受けた資料も置いています。

新聞掲載



25

今後に向けて

3者連携、イベントの実施を通じて

- ① イベントをきっかけに新たな人と人とのつながりを結べた。
- ② 今後も必要に応じて相談できる体制が構築できた。
- ③ 市民に正しい「がん情報」が得られる場としてPRができた。



がんになった人が住み慣れた地域で
安心して過ごすことができるよう
それぞれの立場や役割を活かし
一緒に取り組んでいきたい。

26

ご清聴ありがとうございました



ご質問・お問い合わせは waju-lib@m6.cty-net.ne.jp へどうぞ!